

や博物館・美術館の利用学習等を実施しており、児童生徒の思考力や表現力、学習意欲等が高まり、確かな学力と豊かな心や健やかな体を育成できるものと考えます。

【問】教育基本法改正と市の取組

【答】公共施設の駐車場管理

### 浄化槽の設置と管理

啓政会 若海 保

【問】市街化調整区域が開発可能になり、新築住宅建設が進む中、合併処理浄化槽の設置並びに維持管理に対する指導の取り組みについて伺いたい。

【答】現在は「広報川越」等で浄化槽の適正な維持管理及び補助金について知らせているが、今後は開発許可申請業者を通じて住宅購入者にパンフレットを配布する等の効果的な周知方法を検討したい。

【問】なお、維持管理状況については、年一回の法定検査を受検すれば市に報告書が届くため把握できるが、受検しないと把握しきれない。必要に応じて浄化槽の放流水が入る水路に向き、浄化槽の管理について指導していきたい。

【問】農業用排水の諸問題

### 生活習慣病対策

啓政会 山口 智也

【問】生活習慣病は、食生活や運動習慣、喫煙、飲酒などの生活習慣によって引き起こされる病気の総称であるが、市の予防対策について伺いたい。

【答】健康づくりは、個人の努力と共に、生活習慣を改善しやすい環境を整えることが大切であると考えられる。行政が健康づくり事業を適切かつ効果的に実施するには、実施場所や時間的な問題はもとより、その企画・指導等に携わる医師、保健師等の専門職の確保も重要となる。本市では健康づくり推進庁内会議を設置しており、健康づくりの理念を取り入れた政策・事業を展開し、環境整備を図りたい。

【問】生活習慣病予防対策

【問】防災対策

### 多重債務者相談窓口

公明党 桐野 忠

【問】先進地を参考に、相談員がコーディネーターとして解決に導く市民が安心できる多重債務者相談窓口を庁内に設置できないか。

【答】多重債務問題は他方面への影響が大きく、この解決は重要と認識している。その為には相談体制充実、他法他施策等の知識修得や小学校、公民館等での金銭教育等も必要と考えている。現在は生活情報センター、広聴課、生活福祉課で多重債務相談の対応・取組をしているが、各先進地の事例を参考に、埼玉県取組にも合わせ、多重債務等に係る専門窓口の設置の調査・検討をし、充実に図りたい。

【問】多重債務者対策

【問】携帯電話リサイクル

### 市の空店舗対策は？

啓政会 新井 金作

【問】近年来川する観光客は年々増加している。こうした来川客の為に空き店舗対策が必至だと思うが、市の考え方と対策について伺いたい。

【答】観光客が気軽に立ち寄れる情報発信基地や休憩所、小江戸ブランド商品の販売等に利用することが考えられるので、所有者や観光協会、商工会議所、商店街と活用策を検討していきたい。更に、過去に一定の成果を上げているチ

ヤレンジショップ事業も検討していきたい。また、直接の空き店舗対策ではないが、シヤッターに川越にちなんだ絵を描いて歩行者に明るい雰囲気を与えることも考えられる。

【問】道路要望の完成までの経緯

【問】観光ルートの空き店舗対策

### 地域の元気アップ!

公明党 近藤 芳宏

【問】地域に対する使途を限定しない交付金など地域の意思を重視した助成金・補助金制度を導入する場合、どのような前提条件が必要と考えるか。

【答】助成金・補助金制度の導入には、対象地域及び団体の捉え方が一点目の条件であり、対象地を出張所、自治会連合会支会、公民館単位とするか、更に、その対象地域の住民の合意形成の為どの様な組織を対象とするか、新たに構築する必要があるかである。

【問】二点目は、既存の補助金の整理で、地域の意思を重視する補助金交付は、その目的や交付先の重複を避け必要に応じた見直しを図ることである。

【問】地域のまちづくり

【問】地域自主防犯ステーション

### 高齢者の聴覚検査を

公明党 若狭 みどり

【問】現行では、高齢者の聴覚検査の体制がない。早期発見のため、生活機能評価基本チェックリストに聴力の項目を追加する必要があると思うが。

【答】介護予防につながる生活機能評価の基本チェックリストは、国が示した二十五項目の基本チェック項目がある。要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる特定高齢者を選定する目的で実施している。

【問】本市としては、六十五歳以上の人に郵送し、特定高齢者の把握を行っている。聴力に関する項目追加については、今後、関係部署とも協議をしながら検討していきたい。

【問】ネットいじめや有害情報

【問】聴覚検査による介護予防

### 川越いもど地産地消

市民 フォーラム 高橋 剛

【問】農業、商業、観光等の振興発展につながる総合的な川越いも振興対策を行い、地産地消を進めることが必要と考えるが市の見解はいかがか。

**答** 川越いも振興対策は、農業、商業、観光業等の連携、推進により、新たな付加価値を創造し、地場産原料調達割合が高まるにつれ、地場産業の活性化や観光客の増加等による経済効果を期待できる。

健康効果の高い川越いも振興対策を図ると共に、農工商

が連携した振興発展に繋がる総合的な地産地消を進め、既存の特産物や郷土料理の商品価値を高める商品開発やPRを行い、充実させていきたい。

**問** 地産地消と川越いも振興  
**答** 安心の医療に向けた諸課題

**子育ての経済支援策**

公明党 清水京子

**問** 幼稚園や保育園に就園している時期の保護者の経済的負担を軽減することは、子育て支援として必要だと考えるが、市長の所見を伺いたい。

**答** 本市の保育料を中核市及び県内の人口二十万以上の市と比較すると、それぞれ下から二番目と低くなっている。

また、幼稚園に対してもこれまで施設や保護者へ援助してきた。今後もさらに保護者負担の軽減に努力したい。

なお、具体策はまだ出ていないが、今後三人以上子どもを産んだ方については、特別な配慮策を検討していきたい。

**問** 川越市駅及び同駅周辺問題

**答** 子育て支援

**問** 市立養護学校の諸問題

**歩行者天国の実施を**

日本共産党 本山修一

**問** 観光客の増加で人と車が錯綜する「蔵造り通り」を安心して楽しめるように、休日などに「歩行者天国」を行うべきではないか。

**答** 「一番街通り」の交通規制については、周辺道路への

影響が少なく、市民生活への影響が極力少ない方法で、かつ地域住民との合意形成が図れる方法が必要となるので、恒久的な交通規制措置には時間を要すると考える。しかしながら、NHKの連続ドラマ「つばさ」の放映に伴い、観光客の増加が十分予想されることから、試行的に何らかの暫定措置が必要と思うので、今後検討していきたい。

**問** 後期高齢者医療制度諸問題  
**答** 市の観光施策と取り組み

**学校給食について**

日本共産党 川口知子

**問** 子どもの健康や食の乱れを考えると米飯給食を増やすべきである。地場産拡大の為『地場産の日』を設けて食育を推進してはどうかか。

**答** 米等地場産物を学校給食

に取り入れることは、旬のおいしい食材を使用することであり、より安全な食材を使用することでもある。また、児童生徒に地場産物の良さを理解させると共に、生産者にとっても地元での消費を一層進めることは、より良い物を生産する契機になると考えられる。地産地消と食育という両方の側面から、川越産米による米飯給食の増加及び地場産物の積極的使用に努めたい。

**問** 心と体をつくる学校給食  
**答** 川越駅東口のバリアフリー

**市庁舎の土日開庁を**

日本共産党 柿田有一

**問** 近隣他市では土日の開庁が進んでいる。観光客への案内やトイレの提供など窓口業務以外にも役に立つ。土曜日からも開庁してはどうか。

**答** 土日開庁及び時間延長については、近隣他市の状況等を見ても、実施する方向に進んでいると感じている。一挙に土日開庁及び時間延長を実施すると職員の勤務方法等の体制整備等職員全体に影響する様々な課題がある。

ただ、市民の利便性の向上が重要であると考えているので、他市の実施状況等を参考にしながら、段階的に土曜開庁や時間延長を実施したいと考えている。

**問** 市庁舎等の土日開庁

**答** 調整区域の下水道整備

**防災計画の見直しを**

日本共産党 佐藤恵士

**問** 地震災害がこの十年で国内だけでも阪神大震災以来四回おきている。これらの教訓を入れ市の防災計画を大幅修正をすべきではないか。

**答** 現在の川越市地域防災計画は平成十一年三月に策定されたもので、既に十年が経過しようとしている。この間、本計画を踏まえた災害対策の整備・充実に取り組んできた

が、全国各地の災害事例から新たな教訓や課題が明らかとなってきた。これらの教訓をもとに、適切な防災・減災対策が講じられるよう、今年度川越市地域防災計画の修正に取り組んでまいりたい。

取り組んでまいりたい。

**問** 災害に強い街づくり

**答** 「公益法人制度の改革」  
**問** 男女共同参画社会施策推進

**システム作りを急げ**

市民ク 川口啓介

**問** 業務委託を適正に執行するために、委託業務全体をしっかり把握するためのシステム作りを急ぐ必要があると考えるが、どうか。

**答** 業務委託の執行状況の把握や管理、適正な履行を確認するための検査等については、「川越市委託事務執行の適正化に関する要綱」に規定する中心課が基準化に努めることとしている。それら中心課を取りまとめ、庁内全体の業務委託について把握することは、

透明性・公正性や効率性の向上に有効であると認識している。今後は、指摘のあった点を十分踏まえ、適切に執行する方策を研究してまいりたい。

**問** 業務委託契約  
**答** 外国人へのゴミ分別の周知